

社会福祉法人ばなな 《前期》 業務執行状況報告

2019年04月～09月

文責：業務執行理事 山口 和博

1. 役員会等開催状況

ア、評議員会

令和元年6月24日（月）18：30～ サポートセンターはなのこみち

平成30年度にかかる定時評議員会（第3回）開催

出席評議員：7名中6名 出席監事：2名中1名

【議案】①～⑧理事及び監事の選任について ⑨定款変更について

⑩基本財産の処分について ⑪平成30年度計算書類及び財産目録について

【報告】①サニー・ばなな建設完了について ②平成30年度事業報告書について

イ、理事会

令和元年6月3日（月）18：00 ～ サポートセンターはなのこみち

第64回理事会開催

出席理事：6名中6名 出席監事：2名中2名

【議案】①平成30年度事業報告について ②平成30年度決算報告について

③平成30年度監事監査報告 ④次期役員候補者（案）について

⑤平成30年度にかかる定時評議員会開催について

⑥関西みらい銀行からの融資及び近畿労働金庫からの追加融資について

⑦定款変更及び基本財産の処分について

⑧サニー・ばなな令和元年度事業計画及び収支予算書について

【報告】①サニー・ばなな建設進捗状況について ②2019年度共同募金配分金について

令和元年6月27日（木）

第65回理事会 **【決議省略】**

【議案】①理事長及び業務執行理事の選定について

ウ、監査

①堺市実地指導（障害福祉サービス関係）→ 令和元年8月7日（水）実施 **【別紙参照】**

②堺市法人指導監査（法人会計・運営等）→ なし

2. 理事長専決事項 《職務権限分掌細則に基づく》

第2条、第1項：職員採用・退職状況

【採用】 なし 【退職】 なし

第7項：契約関係 《固定資産取得内容等》 なし

第3条、第2項：事業者指定関係

① 6月～相談支援加算取得・GHのサビ管交代 ② 7月～サニー・ばなな創設

3. 内部管理体制の運用状況 《法人組織内業務執行状況》

ア、事務局会議開催（毎月第一水曜日定期開催） → 理事兼任職員及び事務局長が参加
《参加者》今井理事長・山口理事・松本理事・志田山理事・古川事務局長

① 平成31年 4月 3日（水）開催

【議題】 1、事前協議会（常勤職員会議前に副主任以上+統括主任・指導主任が集まったの協議）報告について 2、防災委員会からの報告について
3、働き方改革（事務局報告）について 4、各管理者より報告

② 令和元年 5月 8日（水）開催

【議題】 1、法人全体研修・会議開催日時の再考について 2、法人スマホ・タブレットについて 3、各事業所間の連絡【ライン】について 4、個人携帯電話の取り扱いについて 5、各管理者より報告

③ 令和元年 6月 5日（水）開催

【議題】 1、法人パンフレットについて 2、サニー・ばなな内覧会について
3、家族会との合同研修会及び食事会について 4、サニー・サイト送迎について
5、各管理者より報告

④ 令和元年 7月 3日（水）開催

【議題】 1、サニー・ばなな自力通所について 2、サニー・ばなな土曜日開所活用について 3、ははのこみち3階シフトについて 4、各管理者より報告

⑤ 令和元年 8月 7日（水）開催

【議題】 1、日中事業所の遅刻・早退時の送迎体制について 2、GH実地指導結果について 3、法人スマホの活用方法（業務効率化）について 4、法人会計状況について 5、サポートセンターはなのこみち職員について 6、有休休暇について 7、各管理者より報告

⑥ 令和元年 9月 4日（水）開催

【議題】 1、緊急時（日中系の在宅利用者）対応について 2、自力通所者の道中での事故対応について 3、後期からの開所日増加のスケジュールについて
4、各管理者より報告

イ、虐待防止委員会

① 令和元年 8月19日（水）19：00～ サニー・ばなな 大会議室

虐待防止規程第17条の規定により、職員研修を開催。（社福）障友会より講師を招聘しての外部研修として開催した。職員19名が参加し、「根拠のある支援」や「不適切な支援から虐待は起こり得る」という視点を参加者全員で学び合った。

②令和元年 7月30日(火) 10:00～ サニー・ばなな 作業室

虐待防止規程第17条第4項の規定により、家族、利用者、職員が参加して、NPO 法人かなびの丘より講師を招聘して、「成年後見制度」の講習会を開催した。

参加者内訳は、家族：13名。利用者：29名。職員：23名。 **合計：65名**

4. 事業計画・予算進捗状況 《法人短期目標進捗状況》

1. モンキーばなな（生活介護⑩名定員＋就労継続支援B型⑩名定員）

【9月末現在】 133日間開所 + 下半期予定開所日数「122日間」

生活介護事業 (5名契約) 平均利用者数→3.22人

就労継続支援B型事業(3名契約) 平均利用者数→2.45人

4～9月(6ヶ月間) 平均収入¥1,573,721

全体平均出勤率→70.8%

【進捗状況】

サニー・ばななが開所してからの3ヶ月間(7・8・9月)は、平均利用者が5～6名での開所を実施だった。時折、サニー・ばななの利用者の思いで話しになることはあるが、大きな不安を訴えたりや混乱もなく、残った利用者でまとまって、日々の活動に励まれている。

新卒予定者の見学や体験も含め、数件の問い合わせがあり、その結果、10月1日～男性利用者が西区基幹相談支援センターの紹介で利用されることとなった。なお、多機能型の解消(生活介護事業の一本化)については、2月1日付の指定を目指し、既存の利用者の意向もくみ取りながら、調整を行っている状況である。

出勤率の状況については、現在、女性が週1日程度と週2日、週2日程度の3名の方がいらっしや、今後も、合わせて1名の計算となるので、固定で利用される方の募集をしていく必要がある。

2. サニー・サイト（就労継続支援B型⑭名定員＋生活介護⑥名定員）

【9月末現在】 136日間開所 + 下半期予定開所日数「135日間」⇒2日間の超過

生活介護事業 (8名契約) 平均利用者数→5.89人

就労継続支援B型事業(16名契約) 平均利用者数→9.64人

4～9月(6ヶ月間) 平均収入¥3,159,397

全体平均出勤率→81.7%

【進捗状況】

他の2ヶ所の日中系事業所と違い、既存の経験豊かな職員がいる中で、安定した運営を目指したが、管理者が兼任のため、距離は近いものの、判断業務のスピード感欠如と利用者・家族への細かい配慮不足も散見された。サニー・ばななのリズムも、3ヶ月が経過し安定してきたので、今後は、兼任の軸足を少し戻しつつ、細かい配慮不足や気づきの部分を今一度、全職員で見直しを図っていく予定である。

出勤率については、今までは、遅刻・早退は原則、家族の送迎としていた実態を改め、事業所職員でも対応することとし、若干の改善がみられた。

グループホームのバックアップ施設として、サニー・ばななとの合同開所は、調理訓練やレクリエーション(カラオケ大会等)を中心に開所時の内容を企画し、後期、バザーを除き、ほぼ、毎週(土)は開所していく予定である。

3、らふたあ（居宅介護＋移動支援＋介護保険）

【9月末現在】 利用契約者数：43名（内介護保険は2名） **（法人外契約は23名）**

（4月～9月までの平均稼働時間数と総稼働時間数） 【前年度前期平均稼働時間対比】

ア、居宅介護（身体・家事）⇒	169h	・	1014.5h	【+ 10.0】	
イ、重度訪問介護	⇒	186h	・	1118.5h	【-165.0】
ウ、同行援護	⇒	52h	・	314.0h	【- 2.5】
エ、移動支援	⇒	530h	・	3180.5h	【- 18.0】
オ、介護保険	⇒	46h	・	279.0h	【- 33.0】

※必要サービス提供責任者数⇒ 2.4名（常勤専従2名と兼任常勤1名）

（4月～9月までの登録ヘルパー平均総支給額と総支給額）

平均：1,220,302円 総支給額：7,321,816円

【進捗状況】

登録ヘルパー不足からくる、派遣時間の減少で重度訪問介護事業については、大幅な減収となった。また、新規契約依頼はいただくも、中々、ニーズに答えられていない状況が続いている。現在は、法人内の利用者ニーズに答えていることが手一杯となってしまっている。

収支については、後期（10月分）から、処遇改善加算の見直しを実施し、他事業所と比較しても、割高で計算されていた仕組みを改め、説明・合意を得て実施することとなった。

4、サポートセンターはなのこみち（グループホーム）

【9月末現在】入居契約者数：10名 【空き室 なし】

共同生活援助事業 延べ入居者数=1,704名（10名契約）平均入居者数→ 9.3人

4～9月（6ヶ月間）平均収入¥2,904,778 **居室稼働率→93.1%** →※①

【※①計算式】

居室数10室×期間（4～9月=183日間）=1,830 **1,704名÷1,830室**

【進捗状況】

事業所定員に対して、8割以上の方が支援区分4以上の入居状況となったため、制度改正後、スプリンクラー必置となり法令違反状態となっている。現在、堺市中区内の同業者に支援区分5の男性入居者の受け入れを打診し、体験入居を実施していく予定となっている。体験入居後、転居となった時点で、サニー・サイト利用者の男性で支援区分3の方が入居を熱烈に希望されているので、入れ替わりで入居予定となっている。

報酬についても、男性1名の方が介護保険に移行されたので、本体報酬の減算分もなくなったため、その分、増収となる予定である。

待機者については、相談支援と連携し、10月下旬に日中系利用者全員にグループホームへの入居希望を調査し、31名の意向を集約。**【別紙：入居希望状況一覧表添付】**時期は早い方が良い方は、女性2名。時期は未定の方が、男性4名（全員、サニー・サイト利用者）。女性4名と調査結果となった。来年度の中・長期計画の見直しはないものの、再来年度以降は、家族の高齢化が深刻になる前に物件等の調査を含め、中・長期計画の前倒しが必要になってくることが予想される。

5、サポートセンターはなのこみち（相談支援）

【9月末現在】契約者総数：52名

《障害種別》

性別／障害種別	身 体	知 的	精 神
男 性	6	17	4
女 性	8	17	0

《利用事業所別》

モンキーばなな	サニー・サイト	サニー・ばなな	はなのこみち	法 人 外
6名	12名	9名	10名	15名

【進捗状況】

収支については、特定事業所加算（Ⅲ）「相談支援専門員【常勤】2名以上」の取得で、若干ではあるが、昨年度と比較し、改善した収支状況となっている。目標としている、相談員1名あたりの平均35名のモニタリング件数については、毎月、25件ほどで推移している状況である。新規契約については、0となっており、後期はケースの担当整理が落ち着き次第、日中系事業所に新規契約された方から、契約を行っていく予定である。

6、サニー・ばなな（生活介護②0名定員）

【9月末現在】 63日間開所 + 下半期予定開所日数「100日間」

生活介護事業 （9名契約）平均利用者数→7.81人

7～9月（3ヶ月間）平均収入¥2,105,182 全体平均出勤率→86.8%

【進捗状況】

3ヶ月が経過し、新しい環境に9名の利用者の方も、次第に慣れ、大きく体調を崩されたり、長期欠席になったりする方はいなかった。本来であれば、女性の方、1名と一緒に新しい、環境で楽しめる予定であったが、急遽、障害者支援施設への入所が同時期に決まり、そのまま、7月1日のオープンと合わせて、入所をされた。

収支については、人員配置体制加算（Ⅰ）が半年間の実績後に再取得となるため、約190万円が減収となる見込みである。（2月1日から再取得予定）なお、減収分については、後期からグループホームやサニー・サイトと連携し、土曜日開所を検討しており、少しでも減収した分の収支改善を行っていく予定である。

オープン直後は、敷地内の駐車場に向かうスペースが砂利であったため、ほこりが舞うのご意見を近隣からいただいたため、半分をコンクリートにし、ほこりを抑える工事を実施した。また、グループホームからの2つの倉庫移設では、防犯上、不適切な場所に当たる恐れがあるのご意見をいただいたため、横にずらしての対応を行った。それ以外は、特に意見や苦情はなく、落ち着いて、地域に受け入れてもらっている状況である。

5. 地域公益事業

①堺支援学校 第1回「福祉秋祭り」

昨年の異常天候（猛暑）による、熱中症対策のため、毎年7月の開催が見送られ、今年度より、安全面を考慮し、秋（10月27日（日））に開催されることとなった。主催が堺支援学校PTAとなり、目的も①在校生と卒業生をはじめとする障がい児・者とその団体および地域住民が共にイベントを楽しむ。②地域への障がい児・者の理解を深める。③障がい者団体と諸団体の連携・交流を深める。と改めて決定されたことを受け、当法人としても、過去の参加状況も踏まえ、「福祉フェスティバル」と同様の位置づけを行い、地域貢献をしていくを決定した。

②福祉フェスティバル

堺市内の障害福祉サービス事業所（12団体）が集まり、実行委員会を立ち上げ、令和元年11月23日（祝）に開催予定。

6. 他法人（団体）との連携・交流

【 連携法人 】

- ①（社福）堺あけぼの福祉会 理事1名
- ②（社福）カトレア会 監事1名
- ③（社福）障友会 評議員1名

※年度【後期】報告にて、理事会及び評議員会の参加状況を報告予定。

7. 民間助成団体への各種助成金申請状況

①日本財団：「福祉車両」⇒今年度はサニー・ばななの実績がないため未申請。

②24時間：「福祉車両」⇒11月中頃に採否（自己負担金はなし）

③赤い羽根共同募金会：「クッキー室の空気清浄器購入」⇒令和元年12月に納品予定。
¥388,000（内、自己負担金¥98,000円）
リフト付き車両についての採択可否は、令和2年3月に採否予定。

④丸紅基金：「クッキー室の整備」⇒**不採択**

⑤清水基金：「福祉車両」⇒**不採択**

⑥年賀寄付金：「福祉車両」⇒採択実績より、3年経過していないため未申請。